



プロフェッショナル SSD

Professional SSD

NX-PFS1PRO シリーズ

NX-PFS1PRO Series

Wi-Fi アクセスポイント機能 ガイドライン

改訂履歴

日付	版	改訂内容
2025年11月19日	1.0	Release

目次

はじめに

使い方

- 1 Wi-Fi アクセスポイントモードへの移行
- 2 2次元コードを使用した各機器との接続
- 3 SSID・パスワードの手動入力による各機器との接続

- SSD 状態表示と SSD コメント書き込み (ステータス タブ)
- IC カードの登録
- IC カードの削除
- ユーザーパスワードの登録
- ユーザーパスワードの削除
- アクセスポイントの登録
- アクセスポイントの削除
- 読み取り専用
- 自動消去 (① 自動更新なし)
- 自動消去 (② 自動更新あり)

商標について

オープンソースソフトウェアについて

はじめに

本製品は Wi-Fi®アクセスポイント機能を搭載しており、スマートフォンや PC 等の Web ブラウザから本製品にアクセスし、SSD 温度、SSD 健康状態、SSD 通信速度、総読み出し、総書き込み量を表示できます。

IC カード、ユーザーパスワードおよびアクセスポイントを用いたセキュリティ設定/解除にも対応し、ユーザーの利用環境に応じた最適なデータ保護の方法を提供します。

ご注意

Wi-Fi アクセスポイント機能で自動起動するブラウザと別のブラウザアプリを同時に操作しないでください。同時操作を行うと設定状態が正しく反映されなかったり誤動作の原因となる場合があります。

[対応 OS] *1 *2

iOS / iPadOS (Safari)

Android (Google Chrome 等)

Windows 11

macOS 13, 14, 15

※各 OS・ブラウザは最新バージョンでのご利用を推奨します。

*1: 対応 OS やブラウザは、すべての機種・バージョンでの動作を保証するものではありません。

*2: ご使用の環境 (OS のバージョン、ご使用機種の仕様、ネットワーク環境等) によっては、正常に動作しない場合があります。

使い方

1 Wi-Fi アクセスポイントモードへの移行

本製品のディスプレイ表示切替え用ボタンを 1 秒ほど長押しすると Wi-Fi アクセスポイントモードに移行し二次元コードが表示されます。

二次元コードをスマートフォン等の機器で読み取ることにより本製品と Wi-Fi 接続します。



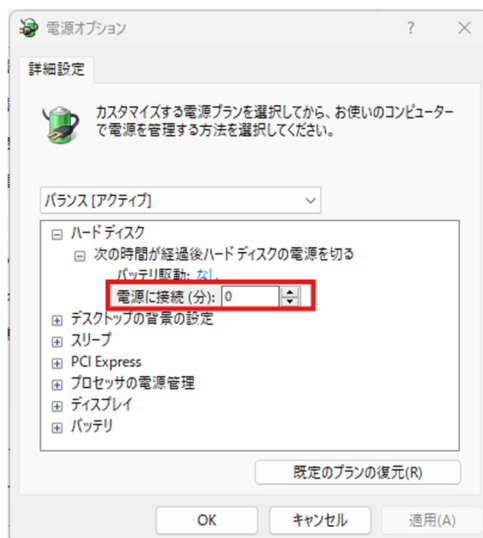
ご注意

本製品を PC に接続していても本製品にアクセスしていない時間があると、本製品が USB Suspended に入ることがあります。その際は、PC の電源設定を変更してください。

USB Suspended

- Windows11 の場合

コントロールパネル → 電源オプション → プラン設定の変更 → 詳細な電源設定の変更 → 電源に接続 (分) : 0 に変更してください。



2 2次元コードを使用した各機器との接続

2.1 Android スマートフォンの場合（標準カメラアプリでの使用例）

- 2.1.1 スマートフォンのカメラアプリを起動し、本製品のディスプレイに表示された二次元コードを読み取ります。
- 2.1.2 スマートフォンの画面に「タップして Wi-Fi “PFS1_XXXX” に接続」と表示されます。
※ XXXX は個体ごとに異なります。
- 2.1.3 表示をタップするとスマートフォンのインターネット一覧に本製品の SSID（例：PFS1_XXXX）が表示されますので、それを選択します。



- 2.1.4 ブラウザが自動的に起動し、SSD 設定ページが表示されます。

ブラウザの起動には、スマートフォンの機種や状態によって時間がかかる場合があります。起動するまでしばらくそのままお待ちください。



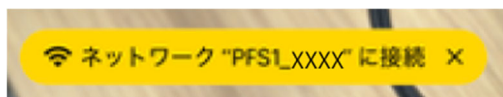
- 2.1.5** 本製品のディスプレイには PC アイコンと接続台数が表示されます。（最大 4 台まで同時接続可能。4 台接続時は「Scan Me」が「Full」に変わります）



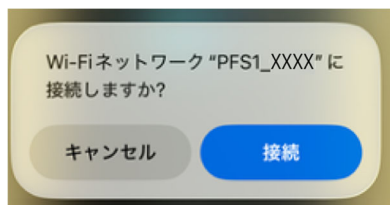
2.2 iPhone の場合（標準カメラアプリでの使用例）

- 2.2.1** iPhone のカメラアプリを起動し、本製品のディスプレイに表示された二次元コードを読み取ってください。

- 2.2.2** iPhone の画面に「ネットワーク “PFS1_XXXX” に接続」と表示されます。



- 2.2.3** 表示をタップすると iPhone の画面に「Wi-Fi ネットワーク “PFS1_XXXX” に接続しますか？」と表示されます。

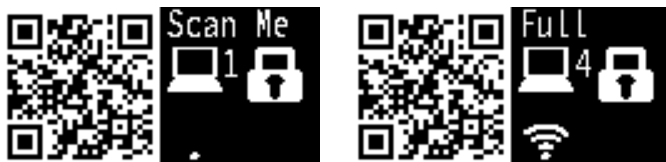


- 2.2.4** 接続をタップすると本製品に接続され、自動的にブラウザが起動し、SSD 設定ページが表示されます。

ブラウザの起動には、機種や状態によって時間がかかる場合があります。起動するまでしばらくそのままお待ちください。



2.2.5 本製品のディスプレイには PC アイコンと接続台数が表示されます。(最大 4 台まで同時接続可能。4 台接続時は「Scan Me」から「Full」に変わります)



ヒント

- 一度 Wi-Fi アクセスポイントに接続すると、スマートフォンに SSID が保存されます。2 回目以降は Wi-Fi 設定画面のネットワーク一覧から本製品の SSID を選択するだけで接続できます。
- スマートフォンが他の Wi-Fi に接続できない場合は、本製品の SSID が「自動接続」に設定されていないかをご確認ください。

設定 → ネットワークとインターネット → インターネット → 本製品の SSID を選択 → 「自動接続」を OFF



3 SSID・パスワードの手動入力による各機器との接続

- 3.1 本製品のディスプレイに二次元コードが表示されているときディスプレイ表示切替えボタンを短押しすると、本製品固有の SSID とパスワードが表示され、それを使用することでスマートフォンや PC 等から Wi-Fi アクセスポイントへの接続が可能です。

```
WiFi Access Point
SSID:PFS1_46E9
PW:DBFB1954
URL:pfs1.com
```

- 3.2 スマートフォンや PC 等のインターネット設定から本製品の SSID を選択しパスワードを入力することで本製品に接続できます。
- 3.3 自動的にブラウザが起動し、SSD 設定ページが表示されます。
ブラウザが自動で起動しない場合は、ブラウザを起動し URL に pfs1.com と入力してください。

■ SSD 状態表示と SSD コメント書き込み（ステータス タブ）

Web ブラウザのステータス タブから本製品の SSD 状態を確認できます。

- 1 Web ブラウザのステータス タブを選択することで、SMART ステータスとして、SSD 温度、SSD 状態、SSD 通信速度、総読み出し、総書き込み量が表示されます。



- 2 SSD コメント欄には、任意のコメントを入力できます。入力後、“設定”をタップしてください。



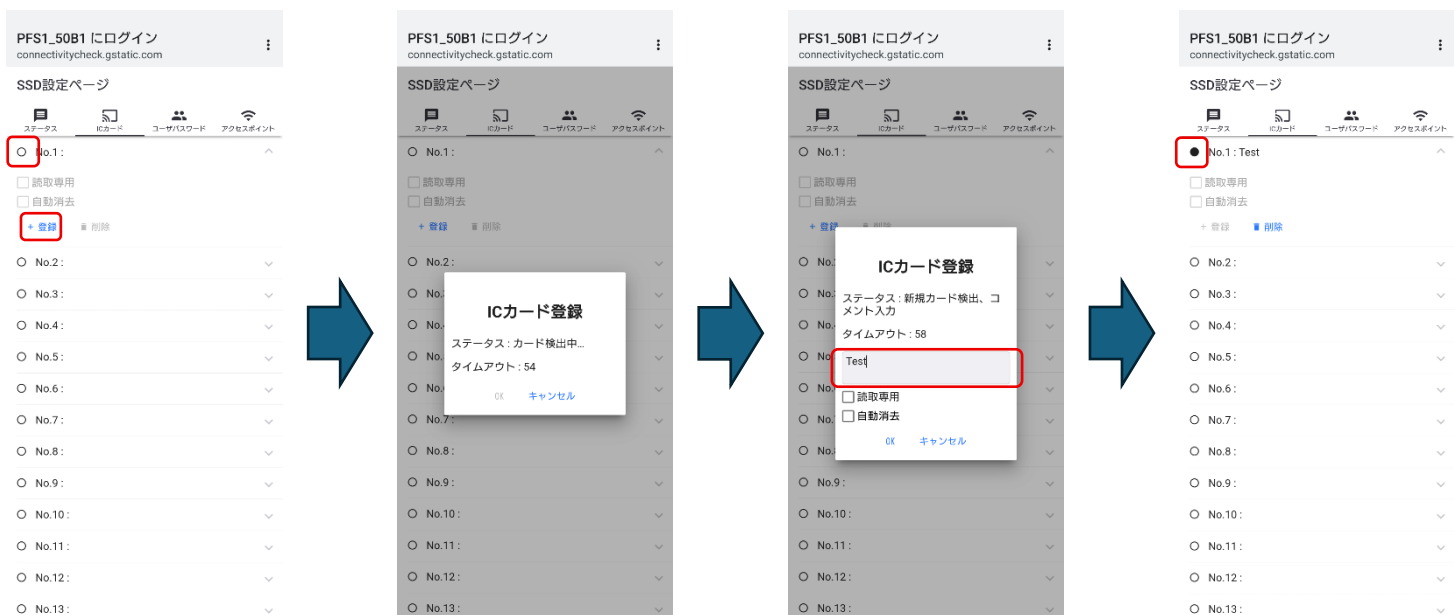
■ ICカードの登録

セキュリティを設定するICカード登録します。登録可能数は20枚です

- 1 WebブラウザのICカード タブを選択します。
- 2 ICカードを登録する番号を選択します。
番号左側が白丸になっている番号を選択し、登録ボタンを押します。
- 3 ICカード登録とコメントの設定
 - 3.1 ICカード登録画面が開き、ステータスが「カード検出中」のメッセージが表示されます。
 - 3.2 登録したいICカードを本製品上のICカードのタッチ位置にかざすとICカードが認識されます。
なお、既に登録済のICカードを登録することはできません。
 - 3.3 センサーがICカードを検知しないまま60秒が経過すると待機時間切れとなります。この場合はメイン画面に戻りますので、2からやり直してください。
 - 3.4 ICカード登録画面のコメント欄には、任意のコメントを入力可能です。
 - 3.5 最後にOKボタンを押すことで、ICカードを本製品に登録します。
番号左側が黒丸になります。

ヒント

- ・ 本製品のセキュリティが設定されていなかった場合、ICカードを登録した時点で本製品のセキュリティ設定が有効になります。
- ・ セキュリティが有効な状態では、登録済のICカードまたはユーザーパスワード、アクセスポイントでのロック解除、別途配布されるWindowsアプリのToolでセキュリティ解除しない限りデータにアクセスできません。
- ・ ICカード登録の登録作業完了時点ではアンロック状態で、本製品をPCから切断した時点でロックがかかります。



■ ICカードの削除

- 1 WebブラウザのICカードタブを選択します。
- 2 削除したい登録済ICカードの番号を選択し、“削除”を押します。



ご注意

Wi-Fi 接続時に自動で開くブラウザの設定画面（キャプティブブラウザ）で、スクロールして最下段まで移動し、上に戻る操作を行うと、画面が再読み込みされてステータスのタブに戻ることがあります。

Safari や Chrome などの通常ブラウザを起動し、URL に「pfs1.com」と入力してブラウザ経由で操作してください。

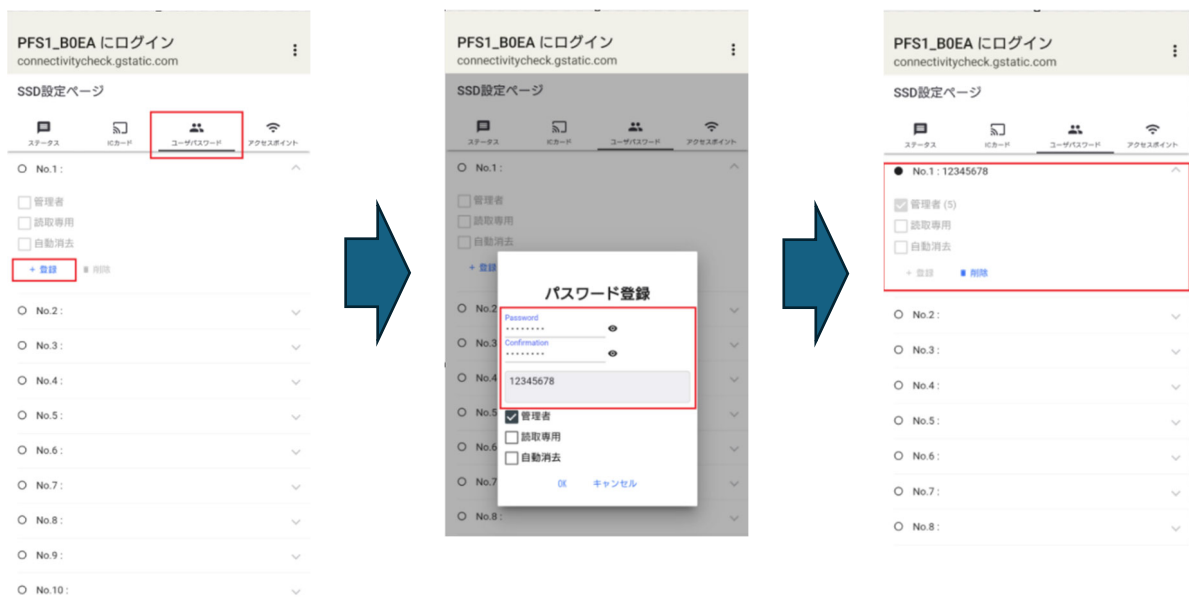
■ ユーザーパスワードの登録

セキュリティを解除するユーザーパスワードを登録します。登録可能数は 20 個です。

- 1 Web ブラウザのユーザーパスワード タブを選択します。
- 2 パスワードを登録する番号を選択します。
番号左側が白丸になっている番号を選択し、登録ボタンを押します。
- 3 パスワード登録とコメントの設定
 - 3.1 パスワード登録画面が開きますので、8 桁以上で設定してください。
 - 3.2 コメント欄には、任意のコメントを入力可能です。
 - 3.3 OK ボタンを押すことで、パスワードを本製品に登録します。
番号左側が黒丸になります。

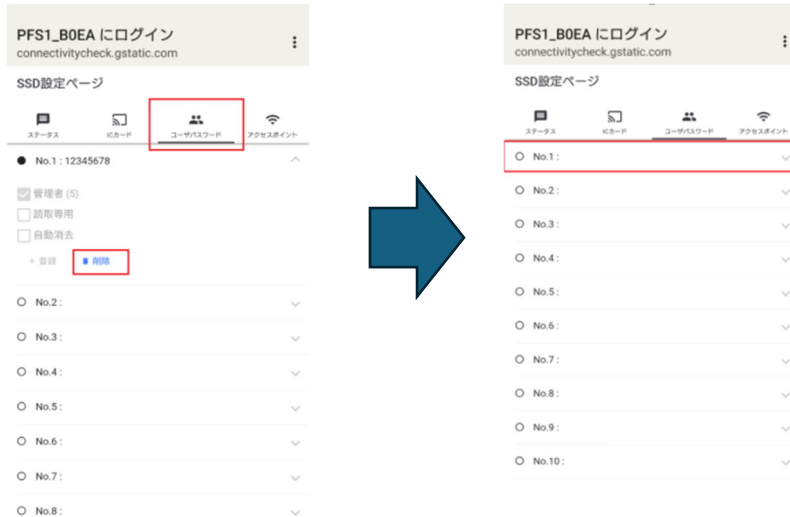
ヒント

- ・ ストレージのセキュリティが無効な状態であった場合、この時点でストレージのセキュリティが有効となります。
- ・ セキュリティが有効な状態では、IC カードまたはユーザーパスワード、アクセスポイントでのロック解除、別途配布される PSZ_NF SecuritySetting Tool の常駐モードでロックを一時解除しない限りデータにアクセスできません。
- ・ ユーザーパスワードの登録作業完了時点ではセキュリティなし状態で、ストレージを PC から切断した時点でロックがかかります。



■ ユーザーパスワードの削除

- 1 Web ブラウザのユーザーパスワード タブを選択します。
- 2 削除したい登録済ユーザーパスワードの番号を選択し、“削除”を選択します。



⚠️ ご注意

Wi-Fi 接続時に自動で開くブラウザの設定画面（キャプティブブラウザ）で、スクロールして最下段まで移動し、上に戻る操作を行うと、画面が再読み込みされてステータスのタブに戻ることがあります。

Safari や Chrome などの通常ブラウザを起動し、URL に「pfs1.com」と入力してブラウザ経由で操作してください。

■ アクセスポイントの登録

セキュリティ解除するアクセスポイントを登録します。登録可能数は 20 個です。

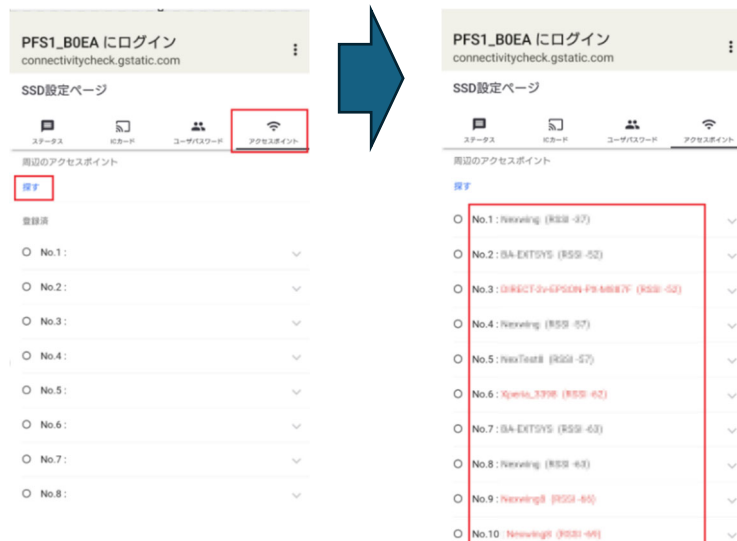
- 1 Web ブラウザのアクセスポイント タブを選択します。
- 2 周辺のアクセスポイントの探索

“探す”を選択すると周辺のアクセスポイントを検知して、番号：アクセスポイント名（受信信号強度）が表示されます。受信信号強度はマイナスに小さいほど強い電波であることを示しています。

アクセスポイントが黒字で表示される場合は、SSID の選択、若しくは SSID + パスワードで登録が可能です。

アクセスポイントが赤字で表示される場合は、そのアクセスポイントがランダム MAC アドレスの設定になっていますので、SSID + パスワードでの登録が必要になります。

アクセスポイントのランダム MAC アドレスの設定に関しては、お使いの機器の製造メーカーにお問い合わせください。



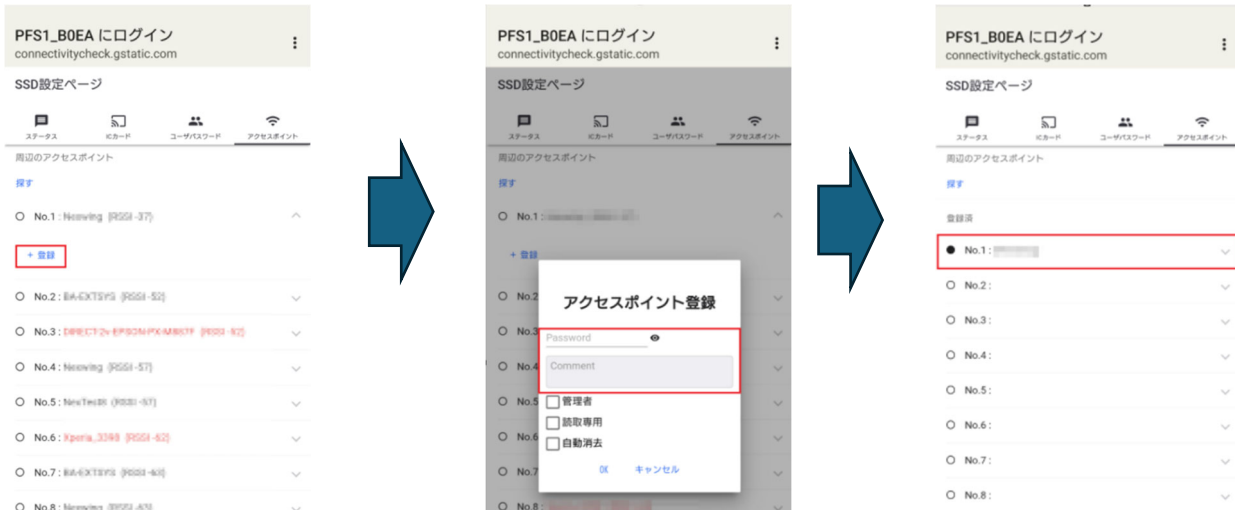
3 アクセスポイントの登録

登録したいアクセスポイントを選択し、“登録”を選択すると、アクセスポイント登録画面が開きます。

パスワードを登録しない場合は、そのまま OK を選択します。

パスワード登録する場合は、パスワードを入力し OK を選択し登録がされます。

コメント欄には、任意のコメントを入力可能です。



ヒント

- 本製品の IC カードまたはユーザーパスワード、アクセスポイントによるセキュリティ登録がない場合には、この時点でストレージのセキュリティが有効となります。
- セキュリティが有効な状態では、IC カードまたはユーザーパスワード、アクセスポイントでのロック解除、別途配布される PSZ_NF SecuritySetting Tool の常駐モードでロックを一時解除しない限りデータにアクセスできません。
- アクセスポイントの登録作業完了時点ではセキュリティなし状態で、ストレージを PC から切断した時点でロックがかかります。

ご注意

- 黒字のアクセスポイントのパスワードを間違えて登録された場合、セキュリティロック時のアクセスポイントによるアンロック認証に失敗しますので注意してください。
- アクセスポイント+パスワードで登録をする場合は、事前に IC カードやユーザーパスワード、アクセスポイント（パスワードなし）等、アクセスポイント+パスワード以外のセキュリティ設定を**必ず**おこなってください。

■ アクセスポイントの削除

- 1 Web ブラウザのアクセスポイント タブを選択します。
- 2 削除したい登録済アクセスポイントの番号を選択し、“削除”を選択します。



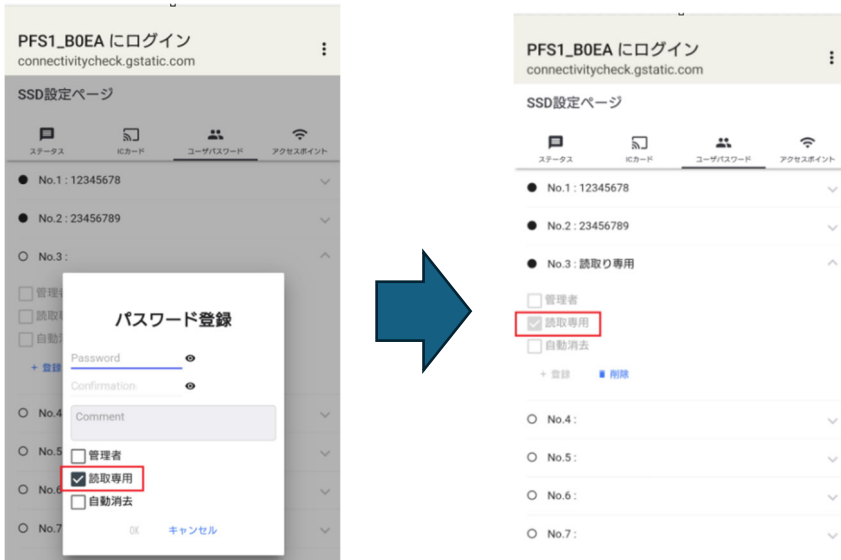
ご注意

Wi-Fi 接続時に自動で開くブラウザの設定画面（キャプティブブラウザ）で、スクロールして最下段まで移動し、上に戻る操作を行うと、画面が再読み込みされてステータスのタブに戻ることがあります。

Safari や Chrome などの通常ブラウザを起動し、URL に「pfs1.com」と入力してブラウザ経由で操作してください。

■ 読み取り専用

本製品では、ICカード、ユーザーパスワード、アクセスポイントを登録する際に、「読み取り専用」にチェックして登録されたICカード、ユーザーパスワード、アクセスポイントでアンロックすると、本製品は読み込み専用モードでPCに認識されます。



■ 自動消去①（自動更新なし）

ICカード、ユーザーパスワード、アクセスポイントを登録する際に「自動消去」にチェックすると、任意の期間（日または分）を設定することができ、その期間が過ぎた時点で自動でICカード、ユーザーパスワード、アクセスポイントを削除する機能です。登録後は自動消去される年月日および時間が表示されます。



■ 自動消去②（自動更新あり）

ICカード、ユーザーパスワード、アクセスポイントを登録する際に「自動消去」かつ「自動更新」にチェックすると、任意の期間（日または分）を設定する事で、その期間内に登録されたICカード、ユーザーパスワード、アクセスポイントでログインがあった場合に、最終のログインを起点として設定した期間を自動で更新する機能です。

ログイン後は、最新の自動消去の設定日時、時間が表示されます。



商標について

- ・iPadOS、macOS、Safari、iPhone は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc.の商標です。
- ・Android、Google Chrome は、Google LLC の商標です。
- ・Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・Wi-Fi は Wi-Fi Alliance の商標です。
- ・その他、本ガイドで使用されているシステム名や製品名は通常、それぞれの開発者や製造各社の商標または登録商標です。ただし本紙のすべてのシステム名や製品名に商標記号や登録商標記号（™、®）が記載されているわけではありません。

オープンソースソフトウェアについて

オープンソースソフトウェア利用に関するライセンスについては下記 URL よりご確認ください。

<https://www.nextorage.net/oss/>

本製品の仕様および外観は予告なく変更することがあります。